

中学歴史プリント（過去問類似）

安土桃山時代

名前

得点

/8

問1 戦国時代を終結させ天下統一を成し遂げた豊臣秀吉は、1587年に「バテレン追放令」を出しました。秀吉が宣教師の国外追放を命じるに至った、当時の背景や考え方として最も適切なものはどれですか。（2018年 愛知公立入試 類似）

- キリスト教の布教が進むことで信者が団結し、自らの国内支配の妨げになることを恐れたため
- 仏教の新しい宗派である日蓮宗の勢力を抑えるために、キリスト教を国教に指定しようとしたため
- 平等院鳳凰堂に見られるような浄土信仰を全国に広め、宗教による平和な世の中を目指したため
- 明治維新の改革の一環として、欧米の思想を完全に取り入れるために古い禁教令を廃止したため

問2 15世紀にポルトガルやスペインが新航路の開拓を急いだ背景には、当時の国際情勢が深く関わっています。その背景を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2022年 栃木県公立入試 類似）

- オスマン帝国が地中海東部の交易ルートを支配したため、アジアの産物を手に入れるための別ルートが必要になった。
- ルネサンスの影響で科学的根拠のない地球球体説が否定され、地平線の先を確認しようとする探検家が増えた。
- イギリスで発生した産業革命による大気汚染を避けるため、王族や貴族が移住先として新大陸を求めた。
- モンゴル帝国の衰退により、これまで安全だったシルクロードを通じた陸上貿易が完全に途絶えた。

問3 織田信長が安土城下などで楽市・楽座を実施した目的として、城下町の繁栄以外に当てはまる背景はどれですか。（2025年 千葉公立入試 類似）

- 寺社や公家などの旧来の勢力が、商工業者を通じて持っていた支配力を弱めること
- 特定の豪商に製造と販売を独占させ、そこから得られる運上金を幕府の主要な財源にすること
- キリスト教の布教を制限するために、商人の活動範囲を城下町の一定区画内に限定すること
- 農民が商業に没頭して農業が疎かになるのを防ぐために、商人と農民の身分を厳格に分離すること

問4 1582年の本能寺の変以降、豊臣秀吉が全国を統一するまでの歴史的な流れを整理した記録において、1585年以降の出来事の説明として正しいものはどれですか。（2024年 島根公立入試 類似）

- 1585年に関白に就任した後、天皇の権威を背景に四国や九州、そして関東の北条氏を平定し、1590年に奥州の大名までを従わせて統一を完成させた。
- 1585年に征夷大將軍に就任し、その直後に北条氏を滅ぼして関東を制圧した勢いで、1590年までに四国と九州の全域を占領した。
- 1585年に太政大臣となり、京都に聚楽第を築いて天皇を招いた後、翌年の1586年には既に東北地方の奥州までを含む全国統一を完了させていた。
- 1582年の直後に関白となり、まず関東の諸大名を服従させてから、1585年に関西地方の平定を開始し、1590年に九州を最後に統一した。

問5 豊臣秀吉が「太閤検地」において、全国でバラバラだった「升（ます）」の大きさを統一したり、田畑の等級を定めたりした理由として、正しいものはどれですか。（2017年 徳島公立入試 類似）

- 土地の生産力を正確な「石高」として把握し、不公平なく年貢を徴収するため
- 農民が自由に土地を売買できるようにして、農業の効率化を図るため
- 武士が自分の領地で勝手に税率を決める権利を強めるため
- 全国の測量技術を向上させ、正確な日本地図を完成させるため

問6 日本で江戸幕府が続いていた期間（1603年～1867年）に世界で起こった出来事として当てはまらないものは、次のうちどれか。（2024年 青森県公立入試 類似）

- ドイツでルターが宗教改革を始めた
- イギリスで名誉革命が起こった
- フランスで人権宣言が出された
- アメリカで南北戦争が始まった

問7 1543年に種子島へ鉄砲が伝来したことは、その後の日本の戦いの形を大きく変えることになりました。鉄砲の普及によって変化した当時の戦術の説明として、最も適切なものはどれですか。（2019年 長崎県公立入試 類似）

- 騎馬隊による一騎打ちを中心とした戦いから、足軽の集団による組織的な戦いへと変化した。
- 弓矢の重要性が高まり、鉄砲の音で敵を威嚇する心理戦が主流となった。
- 防御力重視のため、堀や石垣を設けない簡素な陣地での戦いが中心となった。
- 接近戦を避けるため、水軍による海上からの攻撃のみが重視されるようになった。

問8 安土桃山時代、織田信長や豊臣秀吉の勢力を背景に、大名や豪商の気風を反映して生まれた、豪華で壮大な文化を何と呼びますか。最も適切な名称を選択してください。（2020年 岩手県公立入試 類似）

- 桃山文化
- 飛鳥文化
- 元禄文化
- 国風文化

答え合わせ・解説

問1	答え 1 キリスト教の布教が進むことで信者が団結し、自らの国内支配の妨げになることを恐れたため	豊臣秀吉は、九州平定の際にキリスト教が急速に広まっている実態を目の当たりにしました。キリスト教徒が神を絶対視して団結することや、一部の戦国大名が領地を教会に寄進している状況が、自身の天下統一後の支配体制に悪影響を及ぼすと判断し、宣教師の国外追放を命じました。一方で、南蛮貿易による利益は重視していたため、貿易そのものは継続させようとしていました。
問2	答え 1 オスマン帝国が地中海東部の交易ルートを支配したため、アジアの産物を手に入れるための別ルートが必要になった。	強力な軍力を持ったオスマン帝国が地中海交易の主導権を握り、高い関税を課したことで、従来の地中海ルートでは利益を上げにくくなりました。そこで、イタリアの諸都市やイスラム勢力を介さずにアジアへ到達できる、大西洋を中心とした新しい航路の探索が国家規模で進められました。
問3	答え 1 寺社や公家などの旧来の勢力が、商工業者を通じて持っていた支配力を弱めること	当時の「座」は寺社や公家を本所（保護者）として仰いでおり、そこから上がる収益が旧勢力の資金源となっていました。信長は座を廃止し、市場を自分の直轄支配下に置くことで、これら旧勢力の経済的基盤を切り崩し、自らの統治権を確立しようとしていました。
問4	答え 1 1585年に関白に就任した後、天皇の権威を背景に四国や九州、そして関東の北条氏を平定し、1590年に奥州の大名までを従わせて統一を完成させた。	秀吉は1582年の本能寺の変の後、織田家内での地位を確立し、1585年に関白に就任しました。この地位を利用して四国（長宗我部氏）や九州（島津氏）を順次平定し、1590年に関東の北条氏を小田原攻めで滅ぼし、同年に東北（奥州）の諸大名も服従させたことで、全国統一を達成しました。この過程で関白という立場が、大名たちに服従を迫るための強力な外交手段となりました。
問5	答え 1 土地の生産力を正確な「石高」として把握し、不公平なく年貢を徴収するため	それまでは地域や領主ごとに測定基準が異なり、正確な生産量の把握が困難でした。秀吉は「京升」に基準を統一し、土地の良し悪しに応じた生産量を「石高」という単位で検地帳に記録しました。これにより、農民には年貢の負担義務を、武士には石高に応じた軍役（軍事的な負担）の義務を課す仕組みが確立されました。
問6	答え 1 ドイツでルターが宗教改革を始めた	ルターによる宗教改革の始まりは1517年であり、これは16世紀初頭の出来事です。日本では戦国時代から安土桃山時代にあたる時期であり、1603年の江戸幕府成立よりも前に起こりました。一方、イギリスの名誉革命（1688年）、フランス革命による人権宣言（1789年）、アメリカの南北戦争（1861年）は、いずれも江戸時代に含まれる期間に発生しています。
問7	答え 1 騎馬隊による一騎打ちを中心とした戦いから、足軽の集団による組織的な戦いへと変化した。	鉄砲は強力な武器ですが、装填に時間がかかるという欠点がありました。これを補うために、織田信長が長篠の戦いで見せたように、多数の足軽を組織して交代で撃たせるなどの集団戦術が編み出されました。これにより、個人の武勇よりも組織力が勝敗を分ける時代へと移行しました。
問8	答え 1 桃山文化	織田信長や豊臣秀吉が活躍した時代、城郭建築に代表されるような豪華で力強い文化が発展しました。この文化は、新興の大名や豊かな商人（豪商）の活発な精神を反映しており、金箔を多用した障壁画などが作られる一方で、千利休によって茶の湯（わび茶）が完成されるなど、多様な側面を持っています。

中学歴史プリント（過去問類似）

安土桃山時代

名前

得点

/9

問1 16世紀のドイツにおいて、神学者のルターがローマ教皇庁による「免罪符（贖宥状）」の販売を批判したことをきっかけに始まった運動を何といますか。（2022年 愛知公立入試 類似）

1. 宗教改革 2. ルネサンス 3. 十字軍 4. 大航海時代

問2 15世紀末から16世紀にかけて、ヨーロッパ諸国が航路を開拓して海外へ進出した「大航海時代」の動向と、日本への影響について述べた文として、正しいものはどれですか。（2022年 沖縄公立入試 類似）

1. バスコ・ダ・ガマがインド航路を開拓したことで、アジアへの航路が確保され、後にフランス・コ・ザビエルが来日してキリスト教を伝えた。
2. フランシスコ・ザビエルが鹿児島に来航してキリスト教を伝えた後、その航路を利用してバスコ・ダ・ガマがインドへと到達した。
3. 天正遣欧少年使節がローマへ派遣された際、彼らはバスコ・ダ・ガマを案内役として同行させ、ヨーロッパの文化を日本に持ち帰った。
4. ポルトガル人が種子島に漂着して鉄砲を伝えたことがきっかけとなり、バスコ・ダ・ガマがキリスト教布教のためにインド航路を開発した。

問3 16世紀の南蛮貿易において、ヨーロッパから日本に伝えられ、その後の戦国時代の戦い方や城の造りに決定的な影響を与えた武器は何ですか。（2026年 岐阜公立入試 類似）

1. 鉄砲 2. 日本刀 3. 弓矢 4. 大砲

問4 豊臣秀吉は1587年に「宣教師追放令」を出し、キリスト教の布教を制限し始めました。秀吉がこのような政策をとるに至った背景として、当時、長崎で実際に起きていた出来事はどれですか。（2025年 島根公立入試 類似）

1. キリシタン大名の大村純忠が、長崎の地をイエズス会に寄進し、教会による実質的な支配が行われていたこと。
2. 長崎の住民が一斉にキリスト教へ改宗し、天皇の権威を否定する独立国家の樹立を宣言したこと。
3. オランダ商館が長崎に設置され、キリスト教の布教を条件に独占的な貿易権を要求してきたこと。
4. 豊臣秀吉の軍勢が九州平定に向かった際、長崎のキリスト教徒たちが一斉に武装蜂起したこと。

問5 15世紀後半から始まった新航路の開拓において、当時のヨーロッパ諸国が、危険を冒してまでアジアへの直接航路を求めた主な目的として適切なものはどれですか。（2022年 栃木県公立入試 類似）

1. 肉の保存や調味料として極めて高価であった香辛料を、直接安く手に入れるため
2. 産業革命によって大量生産された綿織物を、アジアの広大な市場で販売するため
3. イスラム教の聖地であるエルサレムを奪還するための軍事拠点を確保するため
4. アメリカ大陸で栽培が始まったジャガイモやトウモロコシをアジアへ輸出するため

問6 宗教改革を始めたマルティン・ルターが、当時のカトリック教会の権威や伝統を批判し、個人の信仰において最も重視すべきだと主張したものは何ですか。（2020年 京都公立入試 類似）

1. 聖書の内容 2. ローマ教皇の命令 3. 免罪符（贖宥状）の購入 4. 教会の壮麗な建築

問7 織田信長や豊臣秀吉が天下統一を目指した時代、大名や豪商の富を背景に栄えた、豪華で壮大な特色を持つ文化を何といいますか。（2021年 埼玉県公立入試 類似）

1. 桃山文化 2. 元禄文化 3. 化政文化 4. 東山文化

問8 日本の室町時代末期に、鉄砲の伝来やキリスト教の伝来といった出来事が相次いだ背景には、当時のヨーロッパにおける社会の動きが深く関わっています。キリスト教がこの時期に日本へ伝えられた直接的な背景として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 富山公立入試 類似）

1. ヨーロッパでの宗教改革に対抗し、カトリック教会が海外での布教を強化したため
2. 産業革命の進展により、キリスト教の経典を大量印刷して海外へ配る必要があったため
3. ピューリタン革命の影響で信仰の自由が失われ、多くのキリスト教徒が日本へ逃れたため
4. ルネサンスによってキリスト教以外の思想が禁じられ、全ての宣教師がアジアへ派遣されたため

問9 2007年に世界文化遺産に登録された石見銀山遺跡が、他の大規模な鉱山遺跡と異なり、国際的に高く評価された特徴としてふさわしい説明はどれですか。（2019年 三重公立入試 類似）

1. 鉱山の運営に必要な森林資源の保護に配慮するなど、自然環境と共生した生産体制が維持されていた点。
2. 明治以降の近代化を支えるため、当時の最新技術であった製鉄業と一体化した巨大工場群が残っている点。
3. 採掘された銀がすべて遣隋使や遣唐使の派遣費用として、大陸への支払いに充てられていた点。
4. 日本で初めて労働組合が結成され、賃金の上昇と労働時間の短縮が実現した発祥の地である点。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 宗教改革	16世紀のドイツで、マルティン・ルターがローマ教皇庁による免罪符（罪の許しが得られるとして販売された証書）の販売を「95か条の論題」で批判したことが始まりです。この運動は、カトリック教会の権威を否定し、聖書を中心とした信仰を説くプロテスタント諸派を生み出すきっかけとなり、ヨーロッパの社会や政治に大きな影響を与えました。
問2	答え 1 バスコ・ダ・ガマがインド航路を開拓したことで、アジアへの航路が確保され、後にフランシスコ・ザビエルが来日してキリスト教を伝えた。	1498年にポルトガルのバスコ・ダ・ガマが喜望峰を經由してインド航路を開拓したことにより、ヨーロッパ人のアジア進出が本格化しました。その流れの中で、1549年にイエズス会の宣教師フランシスコ・ザビエルが鹿児島に来航し、日本にキリスト教が伝わりました。出来事の前後関係として、航路の開拓が布教活動の前提となっている点が重要です。
問3	答え 1 鉄砲	1543年に種子島に伝来したこの武器は、南蛮貿易を通じて急速に普及しました。それまでの騎馬による一騎打ち中心の戦いから、足軽による集団戦法へと戦術を変化させ、さらに強力な攻撃に耐えるための強固な城郭建築が発達するきっかけとなりました。
問4	答え 1 キリシタン大名の大村純忠が、長崎の地をイエズス会に寄進し、教会による実質的な支配が行われていたこと。	秀吉は九州平定の際、大村純忠が長崎をイエズス会に寄進していた事実を知り、外国勢力による日本領土の植民地化や、神社仏閣の破壊を伴うキリスト教の拡大に強い危機感を抱きました。これが宣教師追放令を出す直接的な背景の一つとなりました。ただし、この時点では南蛮貿易の利益は重視していたため、貿易自体は継続されました。
問5	答え 1 肉の保存や調味料として極めて高価であった香辛料を、直接安く手に入れるため	当時、コショウなどの香辛料は、アジアから陸路を經由して運ばれる間に多くの中間搾取を受け、ヨーロッパでは同じ重さの金と交換されるほど高価でした。そのため、海路を使って産地から直接買い付けることで、莫大な利益を得ようとする動きが強まりました。
問6	答え 1 聖書の内容	ルターは、人は善行や教会の儀式によってではなく「信仰によってのみ救われる」と説き、その信仰の唯一の根拠は神の言葉が記された聖書であるとする聖書中心主義を唱えました。この考えを広めるため、ルターは当時一般的ではなかったドイツ語による聖書の翻訳も行いました。
問7	答え 1 桃山文化	信長・秀吉の時代（安土桃山時代）に花開いた文化は、城郭建築や金箔を多用した障壁画に象徴されるように、権力者の勢威を反映した豪華で力強い性質を持っています。江戸時代中期の元禄文化や後期の化政文化、室町時代の東山文化とは時代背景が異なります。
問8	答え 1 ヨーロッパでの宗教改革に対抗し、カトリック教会が海外での布教を強化したため	当時のヨーロッパでは、ルターやカルヴァンらによる宗教改革によってカトリック教会の権威が揺らいでいました。危機感を抱いたカトリック教会側は、勢力を回復させるために海外への伝道活動を活性化させました。この「対抗宗教改革」の動きの中で結成されたイエズス会などの宣教師が、大航海時代の航路を利用して日本を含むアジア各地へキリスト教を広めに来たという因果関係があります。
問9	答え 1 鉱山の運営に必要な森林資源の保護に配慮するなど、自然環境と共生した生産体制が維持されていた点。	石見銀山は、森林を完全に破壊することなく、燃料となる薪や炭を確保するために計画的な植林が行われるなど、環境に配慮した鉱山運営が行われていました。このように自然と産業が共生していた歴史的背景は、現代の持続可能な開発の観点からも重要視され、世界遺産登録の大きな要因となりました。近代化の象徴である製鉄業と関連が深いのは、同じく世界遺産の「明治日本の産業革命遺産」に含まれる官営八幡製鉄所などです。

問1 戦国時代の鉄砲の普及は、武士だけでなく農民など一般の民衆にも影響を及ぼしました。その状況を示す事例として正しいものはどれですか。（2026年 群馬公立入試 類似）

1. 農民が鉄砲を手にして自衛や組織化を行い、山城国一揆などの武装蜂起において主要な軍事力となった。
2. 鉄砲の運用には高度な修行が必要だったため、武士以外の階級が手にすることは禁じられていた。
3. 鉄砲はあくまで狩猟用の道具としてのみ農村に広まり、争いに使われることはなかった。
4. 鉄砲の製造コストが高すぎたため、農民が鉄砲を所有して一揆を起こすことは不可能だった。

問2 織田信長が安土城下などで楽市・楽座を実施した目的として、城下町の繁栄以外に当てはまる背景はどれですか。（2025年 千葉公立入試 類似）

1. 寺社や公家などの旧来の勢力が、商工業者を通じて持っていた支配力を弱めること
2. 特定の豪商に製造と販売を独占させ、そこから得られる運上金を幕府の主要な財源にすること
3. キリスト教の布教を制限するために、商人の活動範囲を城下町の一定区画内に限定すること
4. 農民が商業に没頭して農業が疎かになるのを防ぐために、商人と農民の身分を厳格に分離すること

問3 16世紀にスペイン王の援助を受けて大西洋を南下し、南アメリカ大陸の南端を通過して太平洋を横断する西回りの航海を行い、その後、船団が人類史上初めての世界一周を成し遂げたことで知られる人物は誰ですか。（2015年 大分県公立入試 類似）

1. マゼラン
2. コロンブス
3. パスコ・ダ・ガマ
4. アメリゴ・ヴェスプッチ

問4 1587年、九州平定を終えた豊臣秀吉は、キリスト教の宣教師に対して国外退去を命じる「バテレン追放令」を出しました。この政策がとられた背景と、その後の実態について述べた文として最も適切なものはどれですか。（2026年 神奈川公立入試 類似）

1. キリスト教の拡大が自身の支配の妨げになると判断して命じたが、南蛮貿易の利益は確保したかったため、実際の追放は不徹底に終わった。
2. 農民の武装を解除する政策と同時に実施され、キリスト教徒による一揆を完全に封じ込めることで、兵農分離の体制を完成させた。
3. オランダを除くすべての外国船の来航を禁止する厳格な体制を整え、宣教師だけでなく外国商人もすべて国外へ追放した。
4. 宣教師から得られる新しい技術や文化を高く評価したため、キリスト教を保護し、南蛮貿易をよりいっそう促進する目的で出された。

問5 太閤検地において、土地の生産力を表すために導入された「石高（こくだか）」の仕組みと影響について述べた文として正しいものはどれですか。（2014年 和歌山公立入試 類似）

1. 土地の面積に等級（生産性の違い）を掛け合わせて算出され、一人の耕作者が一つの土地を登録する原則が確立した。
2. 実際に収穫された米の重さを毎年計測し、その年の天候に応じて徴収する年貢の割合を変動させた。
3. 武士が戦場に連れて行く馬の数や武器の量を基準にして、それぞれの領地の価値を定めた。
4. 土地の所有権をあいまいにすることで、複数の貴族や武士が同じ土地から利益を得る荘園制を維持した。

問6 大航海時代におけるヨーロッパ諸国の動きについて述べた次の文のうち、当時の大型船の役割や航海の背景として正しいものはどれですか。（2021年 岩手県公立入試 類似）

1. スペインの支援を受けたマゼランの船隊が、南アメリカ大陸の南端を通過して西へ進み、世界一周を達成した。
2. 清（中国）との貿易赤字を解消するため、イギリスが船を用いてインドからアヘンを運ぶ貿易を組織化した。
3. 北アメリカの植民地の人々が、イギリスの茶税に対する抗議として、港に停泊していた船の茶箱を海に投げ捨てた。
4. キリスト教の聖地エルサレムを奪還するため、ヨーロッパ諸国の騎士たちが軍船を連ねて西アジアへ遠征した。

問7 桃山文化を代表する画家である狩野永徳が、城のふすまや屏風に金箔をふんだんに使った、豪華で華やかな絵を描いた背景として最も適切なものはどれか、次の説明から選びなさい。（2022年 岐阜公立入試 類似）

1. 天下統一を進める戦国大名が、自らの強大な富や権力を周囲に誇示しようとしたため
2. 禅宗の影響を強く受け、質素で控えめな美しさを追求する文化が武士の間で広まったため
3. 町人の経済力が向上し、手軽に持ち運びができる安価な美術品が求められるようになったため
4. 遣唐使が廃止されたことで、日本の風景を繊細に描く大和絵の技法が再び注目されたため

問8 15世紀末、ポルトガルの支援を受けてアフリカ大陸南端の喜望峰を回り、1498年にインド西海岸のカリカットへ到達して、東洋への海上航路を確立した人物は誰ですか。（2026年 京都府公立入試 類似）

1. パスコ・ダ・ガマ
2. クリストファー・コロンブス
3. フェルディナンド・マゼラン
4. アメリゴ・ヴェスプッチ

答え合わせ・解説

問1	答え 1 農民が鉄砲を手にして自衛や組織化を行い、山城国一揆などの武装蜂起において主要な軍事力となった。	当時の古い絵図などの資料からは、農民が鉄砲を手にとって武装し、一揆などの軍事行動に参加していた様子が描かれています。鉄砲の普及は、専門の訓練を積んだ武士以外の層でも高い殺傷能力を持つことを可能にし、社会全体の勢力図や武装のあり方に大きな変化をもたらしました。
問2	答え 1 寺社や公家などの旧来の勢力が、商工業者を通じて持っていた支配力を弱めること	当時の「座」は寺社や公家を本所（保護者）として仰いでおり、そこから上がる収益が旧勢力の資金源となっていました。信長は座を廃止し、市場を自分の直轄支配下に置くことで、これら旧勢力の経済的基盤を切り崩し、自らの統治権を確立しようとした。
問3	答え 1 マゼラン	1519年にスペインを出発したマゼラン（マガリャンイス）の船団は、南米南端の海峡を抜けて太平洋に到達しました。マゼラン自身はフィリピンで命を落としましたが、生き残った部下たちが1522年にスペインに帰還したことで、地球が丸いことが実証されました。コロンブスは西インド諸島に到達しましたが世界一周はしておらず、バスコ・ダ・ガマはアフリカ南端経由の東回り航路でインドに到達した人物です。
問4	答え 1 キリスト教の拡大が自身の支配の妨げになると判断して命じたが、南蛮貿易の利益は確保しなかったため、実際の追放は不徹底に終わった。	豊臣秀吉は、九州平定の際にキリシタン大名が宣教師に土地を寄進している実態などを知り、キリスト教の結束力が自身の全国統一や支配の障壁になると危惧しました。一方で、ポルトガルやスペインとの「南蛮貿易」によって得られる経済的・軍事的利益（鉄砲の原料である硝石の輸入や銀の輸出など）は継続したいという意向があったため、貿易を優先して宣教師の活動を黙認する形となり、この時点での追放令は徹底されませんでした。この「宗教への警戒」と「貿易の重視」という矛盾が、初期の外交政策の特徴です。
問5	答え 1 土地の面積に等級（生産性の違い）を掛け合わせて算出され、一人の耕作者が一つの土地を登録する原則が確立した。	太閤検地では、測量した面積に土地の良し悪しに応じた「等級」を掛け合わせ、予想される米の収穫量を「石高」として決めました。また、検地帳には実際に耕作している農民の名前が一人だけ登録される「一地一作人の原則」がとられました。これにより、複雑だった荘園制の権利関係が整理され、農民が年貢を納める責任者であることが明確になりました。
問6	答え 1 スペインの支援を受けたマゼランの船隊が、南アメリカ大陸の南端を通過して西へ進み、世界一周を達成した。	16世紀は、大型船の建造技術や航海術が発展した大航海時代の最盛期にあたります。マゼランの船隊による世界周航は、地球が球体であることを実証する画期的な出来事となりました。他の選択肢は、アヘン貿易が19世紀、ポストン茶会事件が18世紀、十字軍が11世紀末から13世紀の出来事であり、大航海時代の初期から中期の航海目的やスペインの活動とは異なります。
問7	答え 1 天下統一を進める戦国大名が、自らの強大な富や権力を周囲に誇示しようとしたため	安土桃山時代の文化は、天下統一を目指した武将や豪商の勢いを反映し、非常に豪華で活気に満ちているのが特徴です。狩野永徳らが描いた屏風絵やふすま絵は、壮大な城郭の内部を飾ることで、訪れる者に大名の権威を強く印象づける役割を果たしました。なお、禅宗の影響による簡素な美しさは室町文化（東山文化など）、町人による安価な美術品（浮世絵）は江戸文化、遣唐使廃止後の大和絵の発展は国風文化の特徴です。
問8	答え 1 バスコ・ダ・ガマ	1498年にポルトガルの航海者バスコ・ダ・ガマが、アフリカ大陸南端の喜望峰を經由してインドに到達しました。これにより、イスラム勢力や地中海の商人を通さず、ヨーロッパがインドと直接交易を行う道が開かれました。コロンブスはスペインの支援で西へ向かいカリブ海へ、マゼランの船団は世界周航を成し遂げたことで知られています。

中学歴史プリント（過去問類似）

安土桃山時代

名前

得点

/8

問1 1588年に出された「諸国の百姓が刀、脇指（わきざし）、弓、やり、鉄砲、そのほかの武具を持つことをかたく禁止する」という法令に関連して、この政策の名称と実施した人物の組み合わせとして正しいものを選択してください。（2022年 岩手県公立入試 類似）

1. 豊臣秀吉による刀狩 2. 織田信長による楽市・楽座 3. 徳川家康による武家諸法度 4. 足利義満による検地

問2 豊臣秀吉は全国規模で大規模な土地調査を実施し、それまで地域ごとに異なっていた「ものさし」や「枧（ます）」の基準を統一しました。この調査が日本の土地制度に与えた影響として、最も適切な説明を選びなさい。（2021年 鳥取公立入試 類似）

1. 土地の生産力を米の量である「石高」で表すようにし、平安時代から続いてきた複雑な荘園制を完全に終わらせた。 2. 農民から武器を取り上げること、一揆を未然に防ぐとともに、武士と農民の身分を明確に区分した。 3. 特定の商人に与えられていた特権を廃止し、市場の税を免除することで、城下町の商業活動を活性化させた。 4. 天皇や公家の行動を厳しく制限するための法を整備し、幕府による全国支配の基盤を固めた。

問3 日本の文化史における次の4つの出来事（雪舟が水墨画を大成した、豊臣秀吉の朝鮮出兵を機に有田焼などの陶磁器作りが始まった、菱川師宣が浮世絵の基礎を確立した、十返舎一九が『東海道中膝栗毛』を著した）を、年代の古い順に正しく並べたものはどれですか。（2016年 千葉県公立入試 類似）

1. 雪舟の水墨画 → 有田焼の始まり → 菱川師宣の浮世絵 → 十返舎一九の著作 2. 有田焼の始まり → 雪舟の水墨画 → 菱川師宣の浮世絵 → 十返舎一九の著作 3. 雪舟の水墨画 → 菱川師宣の浮世絵 → 有田焼の始まり → 十返舎一九の著作 4. 菱川師宣の浮世絵 → 雪舟の水墨画 → 有田焼の始まり → 十返舎一九の著作

問4 安土城を拠点に天下統一を推し進めた人物は、経済を活性化させるために、商人の座による独占権を廃止し、市場での税を免除するなどの政策を行いました。この政策を何と呼びますか。（2020年 愛媛公立入試 類似）

1. 楽市・楽座 2. 太閤検地 3. 刀狩 4. 公地公民

問5 1587年に豊臣秀吉が出した「バテレン追放令」と、当時の対外政策の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2023年 大分県公立入試 類似）

1. 宣教師の国外追放を命じたが、ポルトガルやスペインとの南蛮貿易は利益を重視して継続させた。 2. キリスト教の布教を全面的に禁止し、同時にヨーロッパ諸国との貿易も一切停止させた。 3. キリスト教の信仰を武士にのみ認める一方で、農民には仏教を強制し貿易を奨励した。 4. オランダを除くすべての外国船の来航を禁止し、貿易の窓口を長崎の出島に限定した。

問6 五層七階の壮大な天守閣を備えた安土城を築き、軍事・政治の両面で拠点とした戦国大名が、室町幕府を滅ぼした後に目指した目標として、最も適切なものはどれですか。（2020年 愛媛公立入試 類似）

1. 天下統一 2. 鎖国の完成 3. 武家諸法度の制定 4. 公武合体の推進

問7 桃山文化では、城郭などの豪華な芸術が発展した一方で、千利休によって精神性を重視する「わび茶」が完成されました。この千利休が大成した「茶の湯（わび茶）」のあり方について述べた説明として、最も適切なものを選びなさい。（2026年 埼玉公立入試 類似）

1. 簡素で落ち着いた趣の中に、精神的な深みを見出そうとした。 2. 高価な中国製の茶器を数多く並べ、自らの富を誇示することを目的とした。 3. 派手な装飾を施した広い黄金の茶室で、大人数の宴会を催すことを重視した。 4. 貸本屋などを通じて、一般の町人たちが娯楽として楽しむことを目的とした。

問8 16世紀から18世紀にかけて行われた、ヨーロッパ、アフリカ、南北アメリカを結ぶ「大西洋貿易」に関連する記述として最も適切なものはどれですか。アフリカのセネガルにあるゴレ島が、人権侵害の歴史を象徴する場所として知られている背景をふまえて答えなさい。（2025年 山梨公立入試 類似）

1. アフリカから南北アメリカへ多くの人々が強制連行され、広大な農場（プランテーション）で過酷な労働を強いられる仕組みが作られた。 2. アフリカの労働者が自らの意志で南北アメリカへ渡り、高賃金の対価として大規模な綿花栽培の技術を伝えた。 3. 南北アメリカの先住民がアフリカへ送られ、現地の有力な農場主のもとで輸出用の作物を生産する労働力となった。 4. ヨーロッパの資本家がアフリカへ移住し、現地の農民と協力して対等な立場での自由貿易を確立した。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 豊臣秀吉による刀狩	豊臣秀吉は、全国の百姓から武器を没収する「刀狩（刀狩令）」を行いました。この法令は、百姓が武器を持って一揆を起こすことを防ぐとともに、農業に専念させることを目的としていました。これにより、武士と百姓の身分を明確に区別する「兵農分離」が進むこととなりました。
問2	答え 1 土地の生産力を米の量である「石高」で表すようにし、平安時代から続いていた複雑な荘園制を完全に終わらせた。	豊臣秀吉が行った太閤検地は、全国の土地の生産力を「石高」という統一した基準で算出する制度です。これにより、一つの土地に対して複数の権利者が入り混じっていた複雑な荘園制が解消され、「一地一作人（一つの土地に一人の耕作者）」の原則に基づき、実際に耕作する農民が年貢を納める仕組みが確立されました。他の選択肢は、刀狩、楽市・楽座、禁中並公家諸法度に関する説明です。
問3	答え 1 雪舟の水墨画 → 有田焼の始まり → 菱川師宣の浮世絵 → 十返舎一九の著作	まず、雪舟の水墨画は室町時代（東山文化）の15世紀後半です。次に、朝鮮出兵に伴う有田焼の始まりは安土桃山時代の末期にあたる16世紀末から17世紀初頭です。続いて、菱川師宣の浮世絵は江戸時代前期（元禄文化）の17世紀後半に活躍しました。最後に、十返舎一九の『東海道中膝栗毛』は江戸時代後期（化政文化）である19世紀初めに刊行されました。
問4	答え 1 楽市・楽座	織田信長が行った楽市・楽座は、寺社や公家に保護されていた「座」の特権を排除し、誰もが自由に商売を行えるようにした政策です。これにより城下町に多くの商人を集め、流通を活発にすることで、自身の経済力を強化する狙いがありました。
問5	答え 1 宣教師の国外追放を命じたが、ポルトガルやスペインとの南蛮貿易は利益を重視して継続させた。	豊臣秀吉は、キリスト教が自身の統治の妨げになると判断して宣教師の追放を命じましたが、南蛮貿易による経済的利益や物資の調達は重視していたため、貿易そのものは禁止せず継続させました。江戸時代初期の徳川家光による「鎖国」の完成（貿易の停止や制限）と混同しないように注意が必要です。
問6	答え 1 天下統一	織田信長は、足利義昭を追放して室町幕府を実質的に滅亡させた後、天下統一を目指して勢力を拡大しました。その象徴として築かれた安土城は、高い天守を持つ新しい形式の城であり、権威を示す政治的な役割も担っていました。
問7	答え 1 簡素で落ち着いた趣の中に、精神的な深みを見出そうとした。	千利休は大成させた「わび茶」は、豪華さを競うのではなく、簡素で静かな「わび」の境地を重んじるものでした。これは当時の武士たちの間で、厳しい戦乱の中で精神的な安らぎや修養を求める動きと結びつき、広く受け入れられました。富の誇示や派手な装飾を求める姿勢とは対照的な価値観を持っています。
問8	答え 1 アフリカから南北アメリカへ多くの人々が強制連行され、広大な農場（プランテーション）で過酷な労働を強いられる仕組みが作られた。	大西洋貿易において、アフリカの人々は商品として強制的に南北アメリカへ連行されました。彼らは奴隷として扱われ、サトウキビや綿花などを栽培するプランテーション（大規模農場）において、基本的な人権を否定された状態で過酷な労働に従事させられました。セネガルのゴレ島は、こうした人々を送り出す拠点の一つであったため、人権侵害の象徴的な場所とされています。

中学歴史プリント（過去問類似）

安土桃山時代

名前

得点

/8

問1 千利休が完成させた「わび茶」の精神性やその仕組みについて説明したものとして、最も適切なものはどれか。（2023年 岡山公立入試 類似）

- 豪華な金銀の装飾を施した茶室で、高価な大陸製の陶磁器を鑑賞することを第一の目的とした。
- 質素な茶室や身近な道具を用いることで、外見の華美さを避け、内面的な精神の静寂や豊かさを追求した。
- 大規模な寺院において、多くの僧侶たちが修行の一環として集団で茶を飲む儀礼を厳格に定めた。
- 西洋から伝わったキリスト教の儀礼と結びつき、異文化交流を促進するための社交の場として発展した。

問2 16世紀、スペイン王の援助を受けて大西洋を渡り、フィリピンで本人は亡くなったものの、その船団が人類で初めて世界一周を成し遂げた人物は誰ですか。（2016年 大阪公立入試 類似）

- マゼラン
- コロンブス
- パスコ・ダ・ガマ
- マルコ・ポーロ

問3 フランシスコ・ザビエルが鹿児島に来航したことをきっかけに、キリスト教の布教とともに活発化した南蛮貿易について、当時の大名たちがこの貿易を積極的に推進した理由として最も適切なものはどれですか。（2016年 香川公立入試 類似）

- 鉄砲や火薬といった強力な武器を入手して、軍事的な優位を築くため。
- 勘合（符）を用いて倭寇と区別し、明との公的な貿易を独占するため。
- 平清盛が整備した大輪田泊を利用して、中国の宋との交流を深めるため。
- キリスト教を国教として定め、仏教勢力の不満を抑えるため。

問4 豊臣秀吉が全国規模で実施した土地調査では、ものさしや枡（ます）を統一し、田畑の面積や収穫量を石高（こくだか）で表しました。この調査結果を村ごとにまとめ、実際に耕作している農民の名前を登録することで、年貢を納める責任者を確定させた台帳を何といいますか。（2019年 福岡県公立入試 類似）

- 検地帳
- 土地台帳
- 浮世絵草子
- 分限帳

問5 16世紀後半、織田信長や豊臣秀吉が天下統一を進めた時期に栄えた文化の特色として、最も適切なものはどれか。（2018年 福岡県公立入試 類似）

- 戦国大名の威風を反映した、豪華で壮大な文化
- 公家と武家の文化が混じり合い、禅宗の影響を強く受けた文化
- 上方の町人を主な担い手とした、人間味豊かな文化
- 唐の影響を強く受けた、国際色豊かな貴族文化

問6 豊臣秀吉が「刀狩令」を出した際、没収した武器の用途について農民たちにどのように説明したとされていますか。当時の状況として正しいものを選びなさい。（2024年 栃木公立入試 類似）

- 京都の東山に建立する大仏殿の釘やかすがいなどの材料にする
- 海外との貿易において、主要な輸出品として加工し活用する
- 戦国時代から続く戦乱を終結させるため、すべて海に沈めて廃棄する
- 新たに組織する足軽階級の公的な装備として再利用する

問7 日本列島の西端に位置し、朝鮮半島や中国大陸に最も近い九州地方は、古くから日本の外交・防衛の最前線でした。7世紀、百済を復興させるために軍を送った日本（ヤマト政権）が、朝鮮半島の白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に大敗した後に、九州沿岸の守りを固めるためにとられた措置として最も適切なものはどれですか。（2016年 神奈川県公立入試 類似）

- 東国から徴兵された兵士を「防人」として北九州沿岸などに配置した
- モンゴル帝国の侵攻に備え、博多湾の沿岸に石造りの防塁を築いた
- キリスト教の広まりを防ぐため、フランシスコ・ザビエルを国外へ追放した
- 大陸への遠征拠点とするため、肥前国の名護屋に大規模な城を築いた

問8 16世紀の南蛮貿易の進展に伴い、キリスト教の宣教師らによって日本にもたらされた「西洋の技術」と、それに関連する具体的な文化的事例について説明した文として正しいものを次の中から選んでください。（2021年 長野県公立入試 類似）

- 活版印刷の技術が伝えられ、ローマ字を用いて『平家物語』などの日本の古典文学を印刷した「キリシタン版」が制作された。
- 木版印刷の技術が確立されたことで、浮世絵が庶民の間で流行し、東海道五十三次などの作品が広く普及した。
- 測量技術の向上により、伊能忠敬が日本全国を実際に歩いて測量し、精密な日本地図である「大日本沿海輿地全図」を完成させた。
- 製糸技術の近代化を目指し、フランスの技術を導入して群馬県に富岡製糸場が建設され、生糸の輸出が盛んになった。

答え合わせ・解説

- 問1** **答え 2**
質素な茶室や身近な道具を用いることで、外見の華美さを避け、内面的な精神の静寂や豊かさを追求した。
- 「わび茶」は、不足の中に美しさを見出す「わび」の精神を重んじています。千利休は、わずか二畳という狭い茶室（待庵など）や、身近な竹の道具、素朴な和風の陶器を用いることで、権力や財力による誇示を否定し、亭主と客人が一对一で向き合う深い精神性を大切にしました。
-
- 問2** **答え 1**
マゼラン
- 大航海時代の16世紀、スペインの支援を受けたマゼラン（マガリャンイス）の船団は、南米大陸南端の海峡を通過して太平洋を横断しました。マゼラン自身はフィリピンでの戦いで命を落としましたが、生き残った乗組員が1522年にスペインに帰還し、地球が丸いことを実証しました。
-
- 問3** **答え 1**
鉄砲や火薬といった強力な武器を入手して、軍事的な優位を築くため。
- 当時の九州をはじめとする戦国大名たちは、領国を強化するために最新の技術や兵器を求めていました。ポルトガル人などの南蛮商人と取引を行うためには、宣教師によるキリスト教の布教を許可することが条件となる場合が多く、大名たちは軍事的な利益（鉄砲や火薬の入手）を目的に貿易を奨励しました。中には自らキリスト教徒になるキリシタン大名も現れました。なお、勘合貿易は室町時代の、大輪田泊の整備は平安時代末期のできごとです。
-
- 問4** **答え 1**
検地帳
- 秀吉は「一地一作人」の原則に基づき、一つの土地に対して一人の耕作者を特定しました。これにより、中世まで続いていた複雑な荘園領主の権利が否定され、農民が直接、国に対して年貢を納める義務を負う仕組みが整いました。このとき作成された記録が検地帳であり、近世の幕藩体制を支える経済的基盤となりました。
-
- 問5** **答え 1**
戦国大名の威風を反映した、豪華で壮大な文化
- この時代は、天下統一を目指す戦国大名の強大な権力や富を背景に、力強く華やかな文化が形成された。姫路城などの壮大な城郭建築や、金箔を多用した障壁画はその象徴である。公家と武家の文化が混じり合ったのは室町文化、上方の町人が担い手となったのは元禄文化、唐の影響が強いのは飛鳥・奈良時代の文化であるため、混同しないよう注意が必要である。
-
- 問6** **答え 1**
京都の東山に建立する大仏殿の釘やかすがいなどの材料にする
- 秀吉は刀狩を命じる際、没収した武器を方広寺（京都）の大仏造立の材料にすると説明しました。これは、武器を差し出すことが現世の利益や来世の救済につながるという宗教的な名目を持たせることで、農民からの反発を和らげ、スムーズに武器を回収しようとする意図がありました。
-
- 問7** **答え 1**
東国から徴兵された兵士を「防人」として北九州沿岸などに配置した
- 白村江の戦い（663年）での敗北後、ヤマト政権は唐や新羅による日本本土への侵攻を強く警戒しました。そのため、九州の統治拠点である大宰府を守るために水城（みずき）や大野城を築くとともに、主に東国から徴兵された兵士を「防人（さきもり）」として北九州沿岸の警備に当たらせました。石塁の構築は鎌倉時代の元寇に対する備えであり、名護屋城の築城は安土桃山時代の豊臣秀吉によるものです。
-
- 問8** **答え 1**
活版印刷の技術が伝えられ、ローマ字を用いて『平家物語』などの日本の古典文学を印刷した「キリシタン版」が制作された。
- イエズス会の宣教師らは布教活動の一環として、西洋の活版印刷機を日本に持ち込みました。これを利用して、キリスト教の教義書だけでなく、日本語を学ぶ宣教師のために『平家物語』や『伊曾保（イソップ）物語』といった日本の文学作品がローマ字で印刷・出版されました。これらは「キリシタン版」や「天草版」と呼ばれます。浮世絵や伊能忠敬の地図は江戸時代、富岡製糸場は明治時代の出来事です。